



未来を切り拓く Dream授業

令和7年度 実施概要



世界に“はばたく”あなたを応援する

静岡県



↑詳しくはこちら

「未来を切り拓くDream授業」

「未来を切り拓くDream授業」は、静岡県が主催する中学生を対象としたサマースクールです。日常生活で触れる機会の少ない一流の講師陣の講義を受けることができ、学校では学ぶことのできない教養や講師の人間性に触れることができます。

また、お互いに刺激し合える仲間を県内各地につくることができ、自らの価値を認識し、自らの能力を更に伸ばすきっかけとなる授業です。

令和7年度 開催概要

日 程	令和7年8月4日（月）～ 8月7日（木）（3泊4日）
場 所	静岡県立焼津青少年の家（焼津市）
参加人数	県内の中学1年生・2年生 27人
主な内容	<ul style="list-style-type: none">・ <u>各界を代表する講師陣による講義</u>【世界・地域・社会を知る】 講師5人及び1団体による特別授業・ <u>ALTとの交流</u>【世界に触れる・多文化を知る】 世界各国から静岡県に来ている県立高等学校のALTと交流・ <u>俳優による表現指導等</u>【表現力を磨く・感性を養う】 現役の劇団俳優によるデモンストレーションとワークショップ・ <u>同世代の仲間とのディスカッション</u>【思考力・判断力・協調性を高める】 互いに志を持つ同世代の仲間との意見交換を通した学び合い・ <u>プレゼンテーション</u>【共感力・発想力・表現力を磨く】 相手に伝わる手法を学んでグループディスカッションの成果を発表
講 師	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"><div style="text-align: center;"><p>あなたの未来を切り拓く要因 ～失敗を成功につなげよう～ 東京パラリンピック・パリパラリンピック 自転車競技 金メダリスト 杉浦 佳子</p></div><div style="text-align: center;"><p>なんのためにはたらくのか？ SBS番組制作プロデューサー ごちそうマート運営 鈴木 俊夫</p></div><div style="text-align: center;"><p>静岡から世界へ新しい舞台芸術 県立劇団(演劇・舞台芸術) (公財)静岡県舞台芸術センター SPAC</p></div><div style="text-align: center;"><p>私と多文化共生 ふじのくに 国際交流親善大使 アルバレス アントニ</p></div><div style="text-align: center;"><p>大地の営みを読み解く 火山学者・静岡大学名誉教授 静岡大学防災総合センター客員教授 小山 真人</p></div><div style="text-align: center;"><p>生物多様性とその価値 ふじのくに 地球環境史ミュージアム教授 岸本 年郎</p></div></div>

※役職は開講当時、講義順、敬称略

令和7年度授業スケジュール

	8月4日(月)	8月5日(火)	8月6日(水)	8月7日(木)	
6:30		6:30-6:55 起床・準備	6:30-6:55 起床・準備	6:30-6:55 起床・準備	6:30
7:00		7:00-7:20 朝のつどい グループディスカッション準備	7:00-7:20 朝のつどい グループディスカッション準備	リネン返却・荷物移動 発表準備	7:00
8:00		7:40-8:20 朝食	7:40-8:20 朝食	7:40-8:20 朝食	8:00
9:00		8:20-9:20 グループディスカッション③ 次時の準備			9:00
10:00		講義③ 9:30-9:45 SPAC劇団俳優・講義	8:20-10:40 グループディスカッション⑦		10:00
11:00	11:00-11:25 受付・諸連絡 11:30-12:00 入所式・オリエンテーション	9:55-11:50 SPAC劇団俳優 表現指導等	次時の準備 講義⑤ 10:50-11:50 小山真人講師	10:30-11:30 1人1分スピーチ	11:00
12:00	12:00-12:40 昼食	レポート記入・振り返り	レポート記入・振り返り	閉講式・諸連絡・記念撮影	12:00
13:00	次時の準備 講義① 13:00-14:00 杉浦佳子講師	次時の準備 講義④ 13:00-15:40 アルバレズ・アントニ講師	12:45-13:30 バスでの移動		13:00
14:00	レポート記入・振り返り 講義② 14:20-15:20	ALTとの交流①	13:30-16:00 ふじのくに 地球環境史ミュージアム		14:00
15:00	鈴木俊夫講師 レポート記入・振り返り	ALTとの交流②	講義⑥ 15:00-16:00 岸本年郎講師		15:00
16:00	15:45-16:15 全体交流の時間 (アイスブレイク) 16:20-16:45 宿泊部屋移動・リネン受取	レポート記入・振り返り 16:00-16:50 グループディスカッション④	16:00-16:45 バスでの移動 レポート記入・振り返り		16:00
17:00	16:50-17:10 タペのつどい	16:50-17:10 タペのつどい	17:00-17:30 1人1分スピーチ原稿作成		17:00
18:00	17:30-18:15 夕食	17:30-18:15 夕食	17:30-18:15 夕食		18:00
19:00	18:20- グループディスカッションについて 発表順・テーマの決定 グループディスカッション① 各班テーマの発表	18:20- グループディスカッション⑤ 中間発表	18:20- グループディスカッション⑧		19:00
20:00	入浴	入浴	入浴	グループディスカッション⑨ 発表リハーサル	20:00
21:00	グループディスカッション②	グループディスカッション⑥			21:00
22:00	就寝準備・就寝	就寝準備・就寝	就寝準備・就寝		22:00
22:30					22:30

授業の様子

体験などを通して能動的な学びを促す
主体的・対話的で深い学びの授業



競技用自転車に触れながらの授業



A L Tとの交流から多文化を知る



俳優からの指導で感性や表現力を磨く



ふじのくに地球環境史ミュージアムの見学

講師と受講生が
一体となつた
授業を行いました



インタビューの演習を交えながらの授業

グループディスカッション

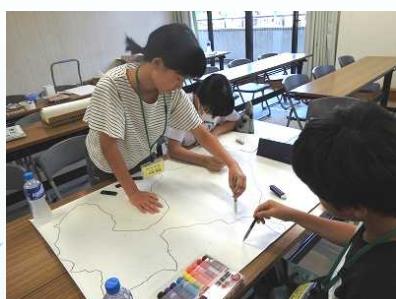
テーマ「理想のまちをつくろう」



班ごとにテーマについて
アイデアを出し合い
目指す方向を導き出す



ユースリーダーから
アドバイスを受けながら
意見交換を深めていく



班ごとに協力し合って
発表資料や原稿を
仕上げていく



グループ発表

他の受講生と保護者の前でグループ発表
ポスターセッションで表現力と対応力を磨く



意見交換を重ねて考えた「理想のまち」を班ごとに発表



参観者と直接質疑応答しながら説明するポスターセッションを実施

振り返り1人1分スピーチ

Dream授業の最終日、受講生が4日間を終えての感想や今後の抱負等を発表しました。全てのプログラムを終え、大きく成長した受講生たちは堂々とした態度で発表を行いました。

受講生からは、「自分の夢に向かって目指すこと、がんばることを見つけられた」という意見や、グループディスカッション等を通して、「仲間との絆を深めることができたし、将来の夢へ一歩近づくことができた」という意見が出されました。



ユースリーダー

ユースリーダーは、Dream授業の運営の一翼を担うボランティアで、過去の「未来を切り拓くDream授業」及び「日本の次世代リーダー養成塾」の参加者で高校生以上の者から協力を募り、今回は大学生1人、高等専門学校生1人、高校生4人の計6人が運営に協力してくれました。

授業の準備や講義内容の記録といった事務的な作業にとどまらず、受講生への助言や生活全般の指導など、多岐にわたる場面で協力してくれました。グループディスカッションの発表準備では、笑顔でアドバイスを送ったり、時には共に悩みながら、親身になって受講生の成長に寄り添ってくれました。受講生との交流を通じて、ユースリーダー自身も大きく成長していく姿が見受けられ、Dream授業が相互の成長を支援する場となっています。



ユースリーダーへの受講生の感想

- ・積極的に話しかけてくれて、1日目の硬い雰囲気をほぐしてくれた。
- ・どこの高校に通って、どんな夢があるかなど教えてくれて、とても参考になった。
- ・自分の経験を後輩に伝えたいという気持ちが伝わってきた。
- ・グループディスカッションの際、自分たちの意見が行き詰まったり、時には衝突したりする状況になった時、新しい視点からアドバイスをくれた。
- ・真面目にやる時には一緒に真面目に考えててくれて、遊ぶ時間は一緒にふざけてくれた。

令和7年度受講生、保護者のアンケート結果

Dream授業に参加した感想

- ・新しい友達もでき、講義では自分の将来に有効な話をたくさん聞けた。
- ・講義ではいろいろなことについて考ることができて、グループディスカッションでは仲間の大切さを実感した。
- ・杉浦先生の「『すみません』より『ありがとう』」という言葉がずっと頭に残っていて、このことから協力する大切さを学んだ。
- ・いろいろな方向からの視点があり、自分と意見が違う人が多くて視野が広がる機会だった。
- ・授業を受けたことで、これから的人生を考えるいい機会になった。
- ・今まで夢は大きなものだとばかり考えていたが、身近な夢も大切にして良いのだと気づき、自身の夢に近づくことができた。
- ・親から離れて4日過ごし、自分だけではできないことが多くあると自覚させられた。しかし、自分で生活する力が身についたとも実感した。
- ・Dream授業に参加して、物事の捉え方や考え方方が変わったり、将来について深く考えたりする中で様々な刺激を受けた。勇気を出して参加してみてよかったです。

Dream授業参加後の変化

【受講生の感想】

- ・同じ歳の違う学校の子と意見交換をした事で、自分の考えをきちんと持って行動することの大切さが分かり、主体的に行動するようになった。
- ・将来について改めて考えるようになった。具体的には、杉浦先生がおっしゃっていた「やることリスト」を作ること。それにより、自分が何を今やればよいか分かるようになった。
- ・自分の夢を前よりも叶えたい気持ちが強くなった。勉強したらこんな風になるのかなと思い勉強に対するやる気が変わった。もっと本を読みたいなと思った。
- ・視野が広がった。周りのことを気に掛けられるようになった。人に話しかけるのが少し気楽になった。
- ・相手の話をしっかり聞く。コミュニケーション能力の大切さに気づき、色々な人とコミュニケーションするようになった。

【保護者の感想】

- ・学校の授業だけでなく、色々なことに興味を持つようになった。
- ・今まで以上に積極的に学習に取り組むようになった。
- ・自分がやってみたいと思ったことを、声に出すようになった。
- ・自信がついた様子があった。
- ・褒められると謙遜していたが、謙虚に受け止められるようになった。
- ・自分のことを自分でしようとする姿勢が見られるようになった。
- ・Dream授業で学んだ自分で考えて行動する大切さが、家庭での生活にも良い影響を与えている。